

かまいし・おおっち医療情報ネットワーク



OKはまゆりネット



沿岸広域振興局

NPO 法人 釜石・大槌地域医療連携推進協議会

＜OK はまゆりネットとは？＞

OK はまゆりネットは ICT※を用いた「かまいし・おおつち医療情報ネットワーク」の愛称です。

“O”おおつちの O、“K”はかまいしの K で、はまゆりは釜石市の市の花です。

運営は釜石医師会をはじめとした地域の職能団体で構成された特定非営利活動（NPO）法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会が行っています。

※Information and Communication Technology：情報通信技術

＜沿革・経緯＞

平成 21 年度、釜石保健医療圏は岩手県地域医療再生計画の対象医療圏に選定され、その中の一事業として位置付けられたのが「かまいし・おおつち医療情報ネットワーク」整備事業です。

東日本大震災の混乱を経ながらも、平成 24 年度には釜石・大槌地域医療連携推進協議会（平成 28 年 4 月に NPO 法人化）が設置され本格的な運用が開始されています。

システムには、富士フィルムメディカル㈱の『C@RNA Connect（カルナ コネクト）』が採用され、平成 25 年 4 月には病院、診療所、平成 27 年 5 月には歯科診療所、薬局、9 月には介護事業所、そして平成 28 年 1 月には行政とのネットワークが開通しています。

＜目的＞

釜石保健医療圏内の医療・介護・福祉・行政が患者様の情報を共有することで、より良質、効率的かつ包括的なサービスを提供することを目的としています。

＜情報共有の必要性＞

高齢化が進み、医療ニーズと介護ニーズあるいは「生活のしづらさ」を併せ持つ多くの人々の志向が地域での生活の質の満足度に向かう時代、良質な支援には一面的な情報ではなく、多職種から提供され統合された多面的な情報、すなわち『全体像』の共有が必要とされています。

この共有された全体像をもとに治療、ケア、支援などが方向性を持ち、各職種は自分の専門性を発揮することができます。その結果が良質で効率的、包括的なケアの提供につながっていくと考えています。

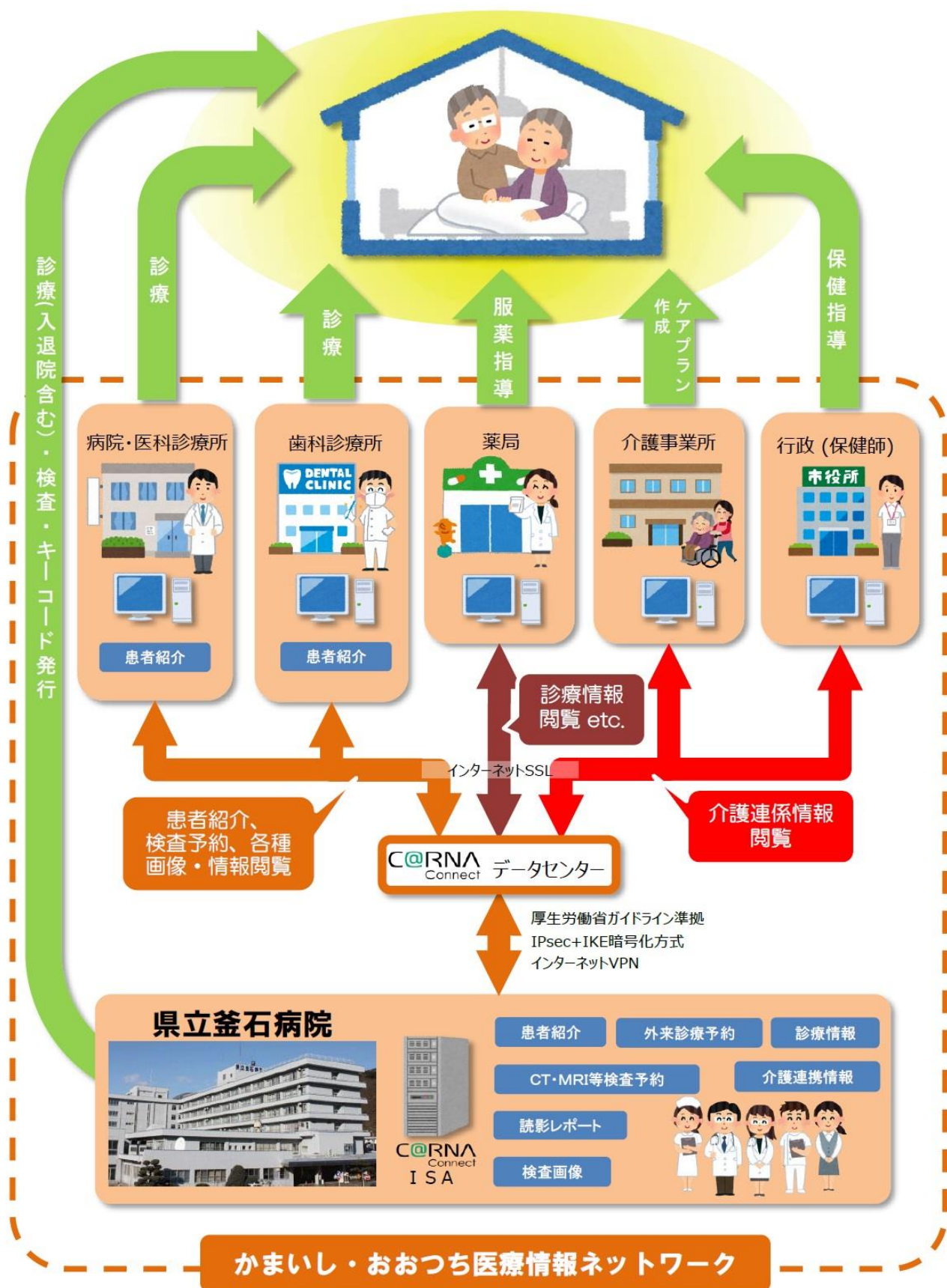
＜将来性・方向性＞

現在、OK はまゆりネットは、県立釜石病院への受診（外来・入院）時の各職種の持つ「既存情報の統合」と逆紹介時や退院時の「更新情報の配信」で大きな成果を上げています。

しかしながら、患者様のより鮮明な『全体像』を構築し、より効率的・包括的なケアを提供していくためにはより多くの参加者（加入機関）の共感が必要であり、そのためにはニーズに応える情報のあり方を常に模索する努力が必要だと考えています。

OK はまゆりネットは、地域の事業者の皆様、住民の皆様に必要とされるシステムを目指しています。

【OKはまゆりネット・イメージ図】



“OKはまゆりネット”の主な機能

★オンラインでの診療・検査予約及び情報提供

連携医療機関からのオンライン登録で、**岩手県立釜石病院の外来診療予約と単純 CT・単純 MRI 検査予約**を行うことができます。

岩手県立釜石病院では、**連携医療機関用に各診療科 2～5 枠の優先予約枠を設定**しており、連携医療機関側での診察の際に患者さんと相談しながら予約日を設定することが可能です。

予約の際に**診療情報提供書**や**各種情報提供書、同意書**などを添付することも可能です。

★各種診療データ等の公開・閲覧

利用同意をいただいた患者様の各種診療データを公開するための“**キーコード**”(認証コード)を岩手県立釜石病院側で発行することにより、データセンターに“**時系列ビュー**”(患者単位の共有フォルダ)が作成されると同時に、**岩手県立釜石病院で管理している「処方履歴」「注射履歴」「検体検査結果」**が自動的に時系列ビューに送信され、閲覧可能な状態となります。

連携医療機関や介護事業所で該当患者様のキーコードを入力すると時系列ビューが展開され、各種情報を俯瞰的に閲覧することができます。

時系列ビューには、上記データのほか、**放射線画像(PDI)、診療情報提供書(PDF)**や、**退院時要約などの各種サマリーデータをアップロードして公開**することができるだけでなく、JPEG や MP3 などの画像ファイル、オフィス文書のアップロードも可能になっています。

公開されたデータはキーコード入力なしでは閲覧できないようになっており、また、職種別に閲覧可能な文書の権限設定を行うことで、個人情報保護に対応しています。

【閲覧可能情報一覧】

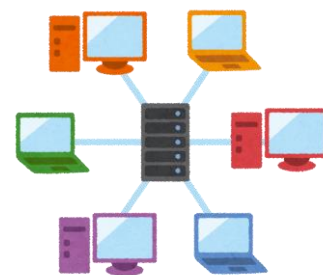
| | 医師 | 調剤 薬局 | 歯科 診療所 | 介護 事業所 | 行政 (保健師) | 備 考 |
|-----------|----|----------|-----------|-----------|-------------|-------------------------|
| 診療・検査予約 | ● | — | ● | — | — | 検査は単純 CT、単純 MRI |
| 地域連携文書 | ● | ▲ | ● | — | — | 診療情報提供書、返書、地域連携パス |
| 検査画像 | ● | — | ▲ | — | — | 放射線、内視鏡、超音波など |
| 読影レポート | ● | — | ▲ | — | — | 放射線、内視鏡、超音波、病理など |
| 診療記録 | ● | ▲ | ▲ | — | — | 退院時サマリ、処置・手術記録、癌登録・記録など |
| 処方・注射オーダー | ● | ● | ● | — | — | |
| 検査結果 | ● | ▲ | ● | — | — | 検体検査、生理検査、病理検査 |
| 介護用文書 | ● | ● | ● | ● | ● | 介護連携情報 |

●: 閲覧可、▲: 一部閲覧可

数字で見る“OKはまゆりネット”（平成 29 年 2 月末現在）

◆ 加入施設数

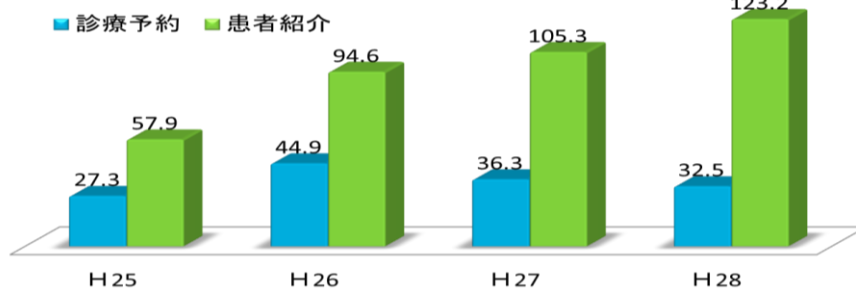
| 区分 | 加入数 | 加入率 |
|----------|-----|--------|
| 病医・医科診療所 | 23 | 88.5% |
| 歯科診療所 | 13 | 76.5% |
| 薬 局 | 17 | 81.0% |
| 介護事業所等 | 23 | 47.9% |
| 行 政 | 3 | 100.0% |
| 計 | 80 | 68.7% |



◆ 利用患者数(キーコード発行件数)

2,777人

◆ 平均利用件数（件/月）



“OKはまゆりネット”使っています!!



あゆみ居宅介護支援事業所
介護支援専門員 留畑 文治 様

県立釜石病院への入退院時の迅速な情報交換に役立っています。

特に退院時に提供される「**介護連携情報**」は、退院までに急を要する**院内カンファレンスの事前準備等に非常に役立ちます。**



医療的ケアが 必要な利用者様が増えています。病院から施設を直接利用する方もいます。

その際に利用者様の既往歴やADL等の情報が速やかに手に入るので、事前に対応を検討する事ができて、**現場との連携に役立っています。**



特別養護老人ホームあいぜんの里
介護支援専門員 高野 加奈子 様



植田医院
院長 植田 俊郎 先生

主に**診療予約を利用**しています。紹介したい科の予約カレンダーが表示されるので、空いている予約枠と患者さんの都合も聞いて受診日を決められるのでとても便利です。

また、患者さん受診後にはオンラインで診療情報が確認できます。このような**情報の共有が医療・介護・福祉の連携を深化させる**と考えています。

急性肺炎、糖尿病の患者さんの歯科治療を行う際、これまでは全身状況が分からず、最低限の歯科治療にとどめておりました。

患者さんにOKはまゆりネットカードを提示していただけたので、**検査データを確認しながら歯科診療**を行うことができ、食事がしっかりとれるようになりました。



三浦歯科クリニック
院長 三浦 孝 先生



ハロー薬局
薬剤師 町田和敏 先生

地域包括ケアシステムの中で、薬局薬剤師に求められていることは、患者様の服薬情報の一元的・継続的な把握と薬学的管理・指導の実施による、患者の薬物療法の安全性・有効性の向上です。

OKはまゆりネットの活用によって、**重複投与や副作用の回避、適切な服薬指導など、質の高い医療につながっていく**と期待しています。

OKはまゆりネットFAQ

◆ 個人情報の取り扱いはどうなっているの？

キーコード（患者の個人番号）を設定して情報を管理しているほか、職種別に閲覧（操作）権限を設定しています。

また、情報の閲覧には利用者（患者）本人の同意が必要であり、その意思表示として利用者に **OKはまゆりネットカード**の提示を求めています。

◆ 必要な機材はありますか？

インターネット回線に接続可能なパソコン（Windows7～10+Internet Explorer 推奨）が必要です。また、スキャナー、プリンターが必要となる場合もあります。

◆ 導入コスト、ランニングコストはどの程度ですか？

加入いただいた医療機関・介護事業所からは、1アカウントにつき別に定める参加負担金（定額）をご負担いただいています。

その他、パソコン等の機器導入費用及びインターネット回線への接続費用等は自己負担となります。

◆ システムの操作は難しいですか？

パソコンの操作ができる方であれば、難しくありませんが、導入時以外でも必要に応じて操作に関する研修を実施いたします。

◆ 誰が運営しているの？

釜石医師会、釜石歯科医師会、釜石薬剤師会、釜石広域介護支援専門員連絡協議会、釜石リハビリテーション療法士会の役員で構成されている **NPO 法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会**が運営しています。

また、協議会の運営には、**圏域の病院と行政もオブザーバーとして参画**しています。

【医療機関・介護事業所の方へ】

○ システムへの加入方法について

参加申込書に必要事項を記入し、NPO 法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会宛に提出して下さい。
参加申込書及び利用規約等は、下記アドレスからダウンロードが可能です。

釜石医師会 <http://www.kamaishi-med.or.jp/net>

○ 参加負担金について

OKはまゆりネットは、加入いただいた医療機関・介護事業所・行政等からの参加負担金により運営しております。
参加負担金の額は、1アカウントにつき下表のとおりとなっており、半年毎に指定の口座にお振込みいただきます。
(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 種 別 | 負担金額(円) | | |
|-----------------|---------|--------|--------|
| | 月額 | 半年 | 年額 |
| 病院(岩手県立釜石病院を除く) | 5,000 | 30,000 | 60,000 |
| 診療所 | 2,000 | 12,000 | 24,000 |
| 歯科診療所、薬局、介護事業所 | 1,000 | 6,000 | 12,000 |

【住民の方へ】

○ 利用方法について

- 1 岩手県立釜石病院を受診した際、『OKはまゆりネット』を利用したい旨を、担当の医師等にご相談ください。
- 2 担当の医師等から、『OKはまゆりネット』に係る利用説明書による説明を受け、承諾書により個人情報利用の同意を頂きます。
- 3 キーコード(患者の個人番号)入りのカードが発行されますので、病院等を受診する際に提示してください。
また、必要に応じ、ケアマネージャーや市町保健師等から提示を求める場合がございます。



OK はまゆりネットカード

【個人情報保護について】

NPO 法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会では、患者様の氏名、性別、生年月日等の特定の個人を識別することができる情報ははじめ、患者様の傷病名や退院時要約、各種の検査結果、エックス線検査等の画像情報及びそれから得られた情報の全てについて、患者様の個人情報として適正に保護します。

※個人情報保護方針全文については下記アドレスからご確認いただけます。

釜石医師会 <http://www.kamaishi-med.or.jp/net>

【問合せ先】

NPO 法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会

住所：岩手県釜石市中妻町3丁目6番10号 電話番号：0193-23-7875 F A X：0193-23-5485